

29年度 第一回 運営推進会議議事録

事業所名	デイサービスゆかり（地域密着型通所介護）
開催日時	平成29年9月28日（木） 18:00～19:00
開催場所	デイサービスゆかり

参加者		
家族		藤田 政子 様
知見者	東林第二包括支援センター	山田 あゆみ 様
地域	民生委員	古川 きみ子様
ゆかり職員	管理者	中川 由香里
ゆかり職員	看護師	日高 恵美

運営推進会議内容																																																											
1. 開会挨拶	法人代表・デイ管理者中川より開会挨拶。																																																										
2. 参加者紹介	委員と参加職員の自己紹介を行う。																																																										
3. 運営状況報告 (9月28日現在)	<p>① お客様ご利用状況</p> <p>1) 登録数 26名（男性7名 女性19名）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度</th> <th>要支援</th> <th>要支援</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> <th>70代</th> <th>80代</th> <th>90代</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>17</td> <td>3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(56歳～91歳)</p> <p>2) 利用登録の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>新規契約</th> <th>利用終了</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>3名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>2名</td> <td>1名（入院）</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>1名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table>	介護度	要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護		1	2	1	2	3	4	5	人数	0	0	6	10	5	5	0	年齢	40代	50代	60代	70代	80代	90代		人数	0	1	1	4	17	3			新規契約	利用終了	4月	0名	0名	5月	3名	0名	6月	2名	1名（入院）	7月	1名	1名	8月	1名	0名
介護度	要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護																																																				
	1	2	1	2	3	4	5																																																				
人数	0	0	6	10	5	5	0																																																				
年齢	40代	50代	60代	70代	80代	90代																																																					
人数	0	1	1	4	17	3																																																					
	新規契約	利用終了																																																									
4月	0名	0名																																																									
5月	3名	0名																																																									
6月	2名	1名（入院）																																																									
7月	1名	1名																																																									
8月	1名	0名																																																									

② デイサービス職員数 (9月28日現在)

職種	新規契約
管理者	1名
生活相談員	3名 (兼務2名)
看護師	2名 (兼務2名)
機能訓練指導員	3名 (兼務2名)
介護職員	5名 (兼務3名)
栄養士	1名 (兼務)
厨房職員	2名
合計	11名

③ 29年度定期研修計画

テーマ	対象者	開催月
介護保険制度・個人情報保護・法令順守	全職員	4月
非常災害対策の理解・緊急時対応 (避難訓練含)	全職員	5月
事故発生予防・事故対応	全職員	6月
熱中症予防	全職員	6月
口腔衛生の理解・個別ケア	全職員	6月
口腔ケア教室 (東林歯科衛生士)	全職員 お客様	6月
感染症・食中毒・予防と衛生管理	全職員	7月
摂食・嚥下障害の基本知識と食事ケア	全職員	8月
介護予防と機能維持リハビリについて	全職員	9月
地域密着型サービスと地域連携	全職員	10月
尊厳を守る排泄ケア・個別留意点の探り方	全職員	11月
緊急時避難訓練	全職員	11月
尊厳を守る入浴ケア・リハビリ浴の演習	全職員	12月
送迎・事故・緊急時対応	全職員	1月
認知症の理解・認知症ケア・個別留意点の探り方	全職員	2月
倫理規定・拘束禁止と排除について	全職員	3月
サービス計画の策定	リーダー 職員	随時
介護技術基礎研修	全職員	随時
基本的な接遇・マナーの理解	新任職員	随時
ヒヤリハット事例への対応	全職員	随時

④ 29年度 お客様それぞれの「やりたい」「したい」「こうなりたい」を叶える取り組み

1) 個別リハビリサービス提供時の質の維持に努めるための、スタッフミーティングと研修の実施をこまめにしています。

お客様個々に合わせたリハビリメニューが多く充実していることや、歩行速度向上やバランス力向上により安定歩行に繋がったケース、車椅子での外出が多かった方が杖で長距離歩行ができるようになったりと効果が反映されていることが、お客様やご家族様から喜ばれています。通常の運営の中で、更に個別対応が多いことは簡単なことではありませんが、お客様一人一人を大切にしたいというゆかりの特色の一つでもあり、スタッフが一丸となり進めているサービスの一つとなっています。

2) サークル活動の運営

手芸サークルや囲碁サークルなどボランティアや講師を招いての定期開催も増やしていますが、認知症や病気の後遺症などの心身の変化によりスタッフの関わりがなければ「やりたい」「したい」ことが叶えられない方が多くなっているため、スタッフそれぞれが広いジャンルのことができるようステップアップしています。

また「やりたい」「したい」タイミングは突然やってくることも多いため、前日、当日に計画立て、サービス提供することも多くなります。

⑤ お客様の幕引きまでの時間を家族と一緒に支援していく

ずっと楽しく一緒にいることだけが全てではなく、多種多様なサービスの中から必要なものをベストなタイミングで利用ができるように支援することも役割と考えています。

心身の状況によっては近い将来を予測しながら、家族だけでなく、介護支援専門員にも、サービス内容の変更や準備についても提案をしています。

その日だけでなく、来年も再来年もどう生きていきたいのか、どう支援していくのか、考えながらサービス提供にあたっていることで、ご家族との協力関係も強くすることができています。

⑥ 「地域住民による地域住民のための地域支援という考え方」を基盤にお客様を取り巻く地域を元気にしたい

地域の方々が得意なこと好きなことで活躍し、介護サービス事業所を知ることで、不安なく、また情報を得られる場所として認知でき、うまく利用することができれば、更に元気でいられる期間

は長くなるのではないのでしょうか。

自らが地域や誰かの役にたっていると実感できることが次への原動力になったり、人との繋がりが多いたことが「もしも」の時の安心材料なのではと考えます。

デイサービスのボランティア活動という場所を地域支援に役立てることができ、デイサービスのお客様も多くの人と関わるという利点を見いだせたので、自治会に協力を求めました。

事務局にそのための印刷物を回覧板に載せて頂きたいと依頼、条件はありましたがその効果はあり、ボランティア登録された方がいます。

下は小学生から上は80歳代と幅広い層で地域の方がこのデイサービスに関わりを持っています。

4. 活動計画と報告	① 主な活動		*年間を通じ、行事ごとに家族参観も実施継続
	月	行事	イベント
	4	お花見週間	お花見散策、フラワーアレンジ、外食 ハーモニカ演奏会、オカリナ演奏会 調理イベント、
	5	端午の節句	フラワーアレンジ、おやつ作り、回想法 紫陽花の小物作り、ハーモニカ演奏会 オカリナ演奏会、調理イベント プランディングフラワー、外食ツアー
	6	スポーツレク	フラワーアレンジ、オカリナ演奏会 回想法、買い物、おやつ作り 調理イベント、外食、ウクレレ演奏会、
	7	七夕まつり	ハンドベル演奏会、ハーモニカ演奏会 絵手紙作り、回想法、オカリナ演奏会 外食ツアー、夏のおやつ作り
	8	夏祭り	喫茶ゆかり、ハーモニカ演奏会 夏のおやつ作り、フラワーアレンジ 外食ツアー、オカリナ演奏会
	9	敬老行事 Vo1. マジックショー Vo2. オカリナコンサート	腹話術、オカリナ演奏会、外食ツアー 調理イベント、ハーモニカ演奏会、 おやつ作り（ずんだ餅）、回想法 ミニスポーツ、おやつ作り、脳トレレク
	10	バザー	フラワーアレンジ、ハーモニカ演奏会 ミニスポーツ、外食ツアー 調理イベント、回想法

11	スポーツレク	デコパージュ、フラワーアレンジ 外食ツアー、ウクレレ演奏会、調理 ハーモニカ演奏会、回想法、喫茶ゆかり 年賀状作成、脳トレレク
12	クリスマス会 Vo1. ハンドベルコンサート Vo2. マリンバコンサート	X'mas アレンジ・アクティビティ、外食 調理イベント（みんなで鍋の日） ハーモニカ演奏会、懐メロ紅白歌合戦 回想法昔遊び、お正月アレンジ、忘年会
1	新春祝賀会 ハーモニカコンサート	人日の節句、鏡開き、お茶会、回想法 脳トレレク、外食ツアー、喫茶ゆかり 調理、おやつ作り（蕎麦がき汁粉） 懐メロ歌合戦、節分アクティビティ
2	節分行事	ハーモニカ演奏会、調理イベント ミニスポーツ、オカリナ演奏会 バレンタインおやつ作り（マフィン、ブ ラウニー）、外食、昔遊び、回想法 雛祭アレンジ、桃の節句アクティビティ
3	ひな祭り	おやつ作り（中華饅頭2種、他）、外食 懐メロ歌合戦、調理、ミニスポーツ オカリナ演奏会、回想法、季節の制作 おやつ作り（桜餅）、ハーモニカ演奏会 お花見散策、フラワーアレンジメント、

② サークル活動（希望者のみ参加型）

開催日	活動内容
月	編み物サークル（小物から衣類まで）
月・水	囲碁サークル（初級～上級）
木	手芸サークル
不定期	プランディングフラワー
不定期	廃材利用でバックや小物作り

年間計画に基づき、行事、イベントを開催していますが、お客様の状況が日々変化しているため、個々のお客様にその時に必要と考えられる内容でサービスを拡大、提供をしています。そのため予定していたイベントプログラム数を超えた数での開催実績となっています。

5. その他

【質疑・応答・感想・意見】

Q1. 自治会との連携について（ゆかり中川から）

前回の会議で投げかけられた「自治会等と協力できれば（地域連携）事業所周辺地域の高齢者支援やデイサービス運営がより充実するのではないか」テーマについて。

先に報告しましたが、今回自治会に協力を仰ぐ件があり、勉強になった部分がありました。一事業所の取り組みについて連携を図ることは、特定の事業者の営利に繋がる恐れがあるという理由で、なかなかこちらの真意が伝わらなかつたり、協力を頂くことが難しかったことです。地域支援、地域活性化の為にも、もう少し柔軟な形で協力を仰いだり、コミュニケーションを図れる手段がないでしょうか。

A1.（包括山田様、民生委員古川様）

自治会もとても数が多く、自治会ごとの考え方もあるのかもしれないですね。依頼内容や検討事項については十分に吟味し相談をすることも必要でしょうし、また内容やリミットが決まっているような内容であれば、相談窓口を変えるのも良いかもしれないでしょう。

お知らせ

10月14日（土）にバザーの開催があります。

地域の方達とデイお客様の交流（デイお客様の社会参加の中での機能訓練を含む）も目指していますので、皆さんご参加ください。また家族参観も兼ねていますし、家族ボランティアのご参加もあります。

感想（全参加者）

前日も話したけれど、これだけの内容で（サービス提供）していたら、ご利用者さんは喜ばれているでしょう。ただ、スタッフの方はすごく大変だと思います。

フロアに貼ってある写真のご利用者さんのお顔が生き生きしているので、どれだけ楽しまれているかがわかりますね。

次回開催予定 平成30年3月頃を予定